

Science and Technology English I

Exercise 102C Meiji University 2020(2Exs)

EX_102C.pptx 13 Slides April 1st,2020

<http://mikami.a.la9.jp/mdc/mdc1.htm>

Renji Mikami

Renji_Mikami(at_mark)nifty.com [mikami(at_mark)meiji.ac.jp]

EX_101 Review

- 講師紹介:Introduction (別資料) – N/A
- Oh-o!Meiji / Class Web 出席登録, 通知, メール
- 授業HP, 教材
- 授業のスケジュールと内容– N/A
- 成績評価
- 技術英語の必要性– N/A
- 科学技術英語の特徴と読解-Case– N/A
- Exercise EX_102

Day 101 introduction
を欠席した人向けに
要点をReviewします。
後で必ず [EX_101](#)
資料に目を通しておいて
下さい

Oh-o!Meiji システムの活用

- 連絡事項を含めクラスウェブ経由で行いますのでメール通知を受けられるように設定しておいてください。
- **出欠は出席送信**を行ってください。
- 小テスト、演習、レポート提出はクラスウェブのレポート機能を使用します。



講義中は**内容に集中**し
PC/スマホ/Tablet は
閉じておいてください



授業HP 教材と資料

- meiji psoc で検索してHPのトップを開いてください
- B3-STEをクリックしてください



MEIJI University Science and Technology School
2019

[B2-HW](#) [B3-CSA](#) [B3-STE](#) By Renji Mikami

B2-HW/B3-CSA Please visit Cypress [CUA portal site](#). for helpful information.

Please contact support staffs in [Top page](#). Log in name and password will be given if appropriate.

注意：ブラウザに古いキャッシュが残っている場合がありますから、必ずリロードしてください。



授業HPの年度を確認

MEIJI University Science and Technology School Science & Technology English 1 / 2 Engineering English 2019 By Renji Mikami

[TOP](#)に戻る

注意：ブラウザに古いキャッシュが残っている場合がありますから、必ずリロードしてください。

出欠登録/演習・レポート提出は、Oh-o! Meiji システム(クラスウェブ)で行います。

授業は BYOD で行います。バッテリー切れに注意してください。

BYOD : Bring Your Own Device - PC(推薦)やTablet/スマホを持参してください。辞書(紙、電子)も持込可です。

当該年度のHPで
教室番号を確認
してください



当該年度のHPで
教室番号を確認
してください

● 科学技術英語 1 (春学期) 生田校舎A208月曜 2限

● 科学技術英語 2 (秋学期) 生田校舎A306月曜 2限

資料は授業HPにあります

- 教材(次のスライド)は配布します
 - Day101 から Day113(114)までの各回の授業資料はHPにあります
 - 授業内容、レポート課題や演習等は以下資料にファイルに記載されています
-
- 春学期 EX_101~EX_113(114)
 - 秋学期 EX_201~EX_213(214)
-
- 予習復習がいつでもどこからでもできます
 - レポートは2週間前から提出できます

教材(春学期/秋学期)

- National Academy of Engineering (半導体、IC、プロセッサの歴史と概要(英文プリント))
- 教科書(春および秋)

「DIGITAL INTEGRATED CIRCUITS」

JAN M. RABAEY

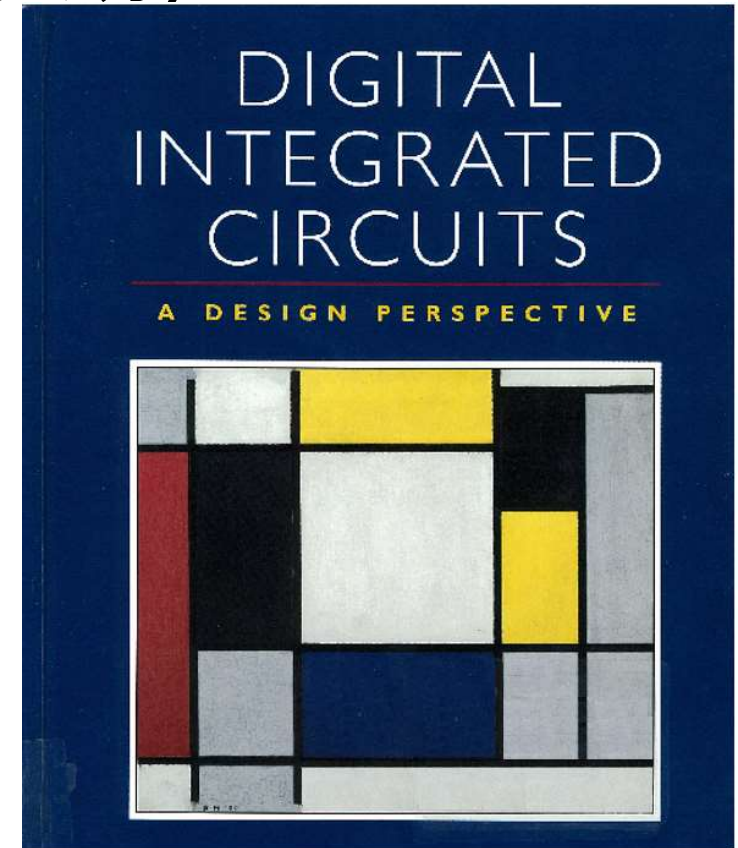
PRENTICE HALL(1996)

- ISSCC Paper
- US Patent
- WEB NEWS (EE TIMES)
- IEEE Paper



Jan M. Rabaey

Donald O. Pederson Distinguished Professor
Director Gigascale Systems Research Center (GSRC) and Scientific Co-
director BWRC University of California, Berkeley



Lecture, Exercise and Report

- 出欠登録/演習・レポート提出は、Oh-o! Meiji システム(クラスウェブ)で行います。
- 授業前半は教材、資料の技術/英語解説
- 授業後半は演習問題とレビュー
- 準備するもの(BYOD : Bring Your Own Device)
PC(推薦)やTablet/スマホを持参してください。辞書(紙、電子)も持込可,筆記用具
- 必要教材は配布します, 授業Web に資料を掲載します
- 和英, 英和翻訳サイトも使用します
- 席は指示に従い、なるべく前のほうに着席してください
- 注意事項: 講義を行っている時は、聞くことに集中してください。(講義中はスマホ、PC、Tabletは使用しないこと-出席登録や演習で使用します)

成績評価ガイドライン2020年春学期



授業日	授業状況特点		小テスト演習レポート特点		試験特点	特点(最大)
	出席	無届 遅刻早退	期限内	期限後		
01	-	-	-		-	0
02	-	-	4	3	-	4
03-11	3	1	4	3	-	63
12	3	1	-	-	30	33
Sub Total	30	-	40	-	30	100

- 履修確定 Day103以降は授業取組状況点(Full 30)が付きます。無届遅刻早退の場合はその日の特点是1点になります。これら(Full 30)に小テスト演習レポート点(Full 40) 最終日試験(Full 30)以上の合計100点で総合的評価、60%以上を合格とします。
- 要点: レポート提出は授業前でも欠席でもできます。上記特点のFull100点に対し優れた演習レポート内容や授業取組がみられる場合はさらに特別加算点を付与します。出席、レポート等は,Oh-o! Meijiシステム ClassWeb を使用してください。(紙による場合はこのガイドライン適用外となります)

成績評価に対するQ&A

- Q:授業初日に欠席したが成績評価上のデメリットはありますか
- A:ありません(2日目の出欠までは、履修確定を考慮しています)3日目からは持点2点が加算されます。無届遅刻早退は1点になります。(届はe-Mail連絡でOKです。事前に連絡してください)
- Q:レポートは欠席あるいは提出期限後でも出せますか
- A:提出できます。期限内提出の場合持点が4、期限過ぎは持点が3になります。また授業の2週間前から予習して提出できます。レポート内容によって持点内の評価点が付きます。(特別加算点は、これとは別に加算します)
- Q:特別加算点とは何ですか
- A:優れた授業取組(予習復習質問など)や優れたレポート内容に対してさらに学期内で最大10点を加えます。
- 総合点でS:90+ A:80+ B:70+ C:60+ を合格 59以下はFail

Exercise: EX_102 (School English Review)

次の英文を正しく並べ変えてください。(学校英語の復習)

EX_102-1 : 06

- In September 1958, Kilby builds a tiny silicon chip connected with gold wires on an integrated circuit that includes multiple components.
- 1958年9月,キルビーは小型のシリコンチップ上に複数の部品を金線で接続したIC回路を構築した。
- In January 1959, Noyce develops the process of *planar* technology his integrated circuit using.
- 1959年1月,ノイスはプラナー技術のプロセスを使ってIC回路を開発した。
- Instead of vapor-deposited metal connections, Noyce uses connecting individual circuits with gold wires.
- 金線による個別の回路接続に代わって,ノイスは蒸着(vapor-deposited)による金属接続を使用する

Exercise: EX_102 (School English Review)

次の英文を正しく並べ変えてください。(学校英語の復習)

- EX_102-2 : 08
- The first handheld calculator printing results up to 12 digits accepts six-digit numbers and performs addition, subtraction, multiplication, and division, on a thermal printer.
- 最初のハンドヘルド(手持ち型)計算器は、6桁の数値を受け入れ、加算、減算、乗算と除算を行い12桁までの結果を感熱(サーマル)プリンタに印刷。
- 提出はClass Web “レポート” にて水曜まで

Memo

フォローアップURL (Revised)

<http://mikami.a.la9.jp/meiji/MEIJI.htm>

担当講師

三上廉司(みかみれんじ)

Renji_Mikami(at_mark)nifty.com

mikami(at_mark)meiji.ac.jp (Alternative)

http://mikami.a.la9.jp/_edu.htm

